

## ホメオパシー用語集

### アグラベーション **Aggravation**

- 1) 症状の悪化要因 (例) コーヒーを飲むと悪化する。
- 2) 「<」と表現 (症状が大きくなるイメージ)。

### アフィニティー **Affinity (Region)**

- 1) そのレメディに関連の深い部位。
- 2) その人が症状を出しやすい部位。

### アメリオレーション **Amelioration**

- 1) 症状の好転要因。(例) 短い睡眠によって好転する。
- 2) 「>」と表現 (症状が小さくなるイメージ)。
- 3) レメディ内服後の好転には通常使用しない。

### アロパシー **Allopathy**

- 1) Allos はギリシア語で「異なる」。Pathy は「病気」。
- 2) アロパシー医療は「異なった」病によって治療するという原理に基づいている。薬物が症状を覆い隠せるのは一時的で、薬効が切れると通常悪化して再発する。

### アンチドート **Antidote**

- 1) ホメオパシーの投薬によって起こった治療効果を遅くしたり、止めたり、逆転させたりする物質、行為。「解毒」とも言う。

### アンチパシー **Antipathy**

- 1) Anti は「反対の」の意。ある状況に反対・対立するものを用いて治療する。例えば酸欠の人に酸素を投与する。低体温の人を暖める。出血している人に輸血する。
- 2) 有効な救急医療のほとんどがアンチパシーである。

### イテオロジー **Aetiology**

- 1) 原因論 (的処方)。悪化した要因をみる。  
(例) 家族の死以来悪化したことが明確な場合、Nat-m.や Ign.、Ph-ac.などのレメディを処方する。
- 2) レパートリー : Mind-Ailments from ~ 「~以来不調」を参照。

### SRP

- 1) Striking (Strange)、Rare、Peculiar 際だった、まれで、独特な症状のこと。
- 2) その人を強く特徴づける症状であり、ホメオパシーにおいては非常に重要である。

### キーノート **Keynote**

- 1) マテリアメディカにおける重要な症状だけを集めたもの。
- 2) あるレメディを強く特徴づける症状。  
(例) Puls.のキーノートは「症状がころころ変わる」。

### 一般症状

- 1) 特定の病気の進行中に典型的に出る症状。
- 2) ホメオパシー的診断の際には、重要度は最も低い。

### コンコミットtant **Concomitant**

- 1) 付随症状。
- 2) レポートリー：Accompanied by～「～に付随して」参照。

### 体質レメディ

- 1) シミリマムとほぼ同義。
- 2) その人の根本的な体質に対して処方したレメディ（変わりうる）。

### CLAMS

- 1) コンコミットtant（付随症状）、ロケーション（部位）、イテオロギー（病気の要因）、モダリティー（好転悪化要因）、センセーション（感覚）の頭文字。
- 2) 各々の症状を深め、より個人化していくときに必要となる。

### サルコード **Sarcode**

- 1) 健康な器官や腺から作られたレメディ。

### センセーション **Sensation**

- 1) 症状の感じ方、感覚。
- 2) レポートリー：Sensation as if～「まるで～のように感じる」参照。

### ジェネラル **General**

- 1) 身体的な全体的症状。(例) 暑がり、喉が渇く、甘いものが好き
- 2) その人の体質的な特徴を表すことが多い。
- 3) マテリアメディカによっては「概要」「概説」の意味で使われることもある。
- 4) 一般症状との違いに注意。

### シミリマム **Similimum**

その人の症状の全体像に最も類似した理想的なレメディ。

### 症状 **Symptoms**

- 1) 自由を制限するような、肉体的・精神的・感情的状況の、主観的もしくは客観的变化。
- 2) 内部または外部のストレスに対するバイタルフォースの反応。
- 3) 病気をありのままに表現している。

- 4) 病への適応であり、不調が内部に向かったり、状況が悪化したりするのを防いでいる。

### シングルレメディ

- 1) レメディは単一でしか処方してはならない。
- 2) プルービングは単一の物質で行われていない。
- 3) その人の全体像（病）は一つしかない。最類似のものは複数存在しない。
- 4) 二つ以上のレメディを投与すると、どのレメディが反応したのかわからなくなり、その後の対処ができなくなる。
- 5) ごくまれに二つ以上の病が共存することもあるが、そのときはレメディを交互に投与する。

### セッション Session

- 1) クライアントとホメオパスが場を共有すること。
- 2) Case taking とほぼ同義。
- 3) その人の症状の全体像を知り、信頼関係を築くために行う。

### ノゾーズ Nosodes

- 1) 人や動物の病変組織から作られたレメディ。
- 2) 各マヤズムの中心的レメディでもある。

### バイタルフォース Vital force (Life force)

- 1) 肉体に生命活動を付与するもの。
- 2) 気、エーテル体とほぼ同義。
- 3) 自己治癒力がある。
- 4) 知性はないので、病気の際は盲目的に奮闘する。
- 5) 慢性病においてはしばしば自己治癒力を発揮できない。

### プルービング Proving

- 1) 物質の持つ治療エネルギーを確かめること。
- 2) 健康な人にレメディ化したい物質を投与し、反応をみること。
- 3) マテリアメディカの源泉。
- 4) レメディ内服後に、レメディの持つ治癒にはつながらない症状が出ること。

### ヘリングの治癒の法則（ガイドライン）

- 1) レメディが正しいかどうかをみる指標。コンスタンティン・ヘリングが提唱。
- 2) 治癒が進んでいく方向性。病気が進行するのと逆方向になる。
- 3) 内から外へ。
- 4) 現在の症状が出た後に過去の症状が出てくる。
- 5) 生命維持にとって重要な臓器からそうでない臓器へ。
- 6) 上から下へ。
- 7) 例外もある。

### ポーテンシー **Potency**

- 1) 物質のもつ潜在力を活性化した度合い。
- 2) 6C、12C、30C、200C、1M (1000C)、10M、CM (100M)、MM (1000M) など。
- 3) その人の病の強さや階層に合わせると言われているが、定量化はできない。

### ポータンタイゼーション **Potentization**

- 1) 物質の持つ潜在的な力を活性化すること。
- 2) C 法：100 倍ずつ薄めて振盪する。
- 3) D 法 (X 法)：10 倍ずつ薄めて振盪する。

### ホメオパシー **Homeopathy**

- 1) 「類似の法則」に基づいて健康を回復すること。サミュエル・ハーネマンが確立した。
- 2) 「似たものが似たものを癒す」 *Similia similibus curantur* (ラテン語)

### ポラリティー **Polarity**

- 1) ある人やレメディにおける両極的な症状。
- 2) ある症状が、あるきっかけで正反対の症状となって現れることがある。

### ポリクレストレメディ **Polychrest remedy**

- 1) プルービングの際、あらゆる組織に変化を起こしたためによく知られるようになり、詳細に叙述されているレメディ。
- 2) 臨床応用範囲が広いとされている。

### マインド **Mind**

- 1) 精神、感情の症状。
- 2) その人を深く特徴付けるので重要だが、あいまいにもなりがちである。

### マテリアメディカ **Materia Medica**

- 1) 「薬品の材料」を意味するラテン語。各物質の原料、調剤法、プルービング情報や臨床的観察などを集めたもの。
- 2) レメディを決定する最終的な根拠となる。
- 3) 著者・編者によって観点が異なるため、様々なマテリアメディカを併読するとよい。

### ミニマムドーズ **Minimum dose**

- 1) 治癒に必要な（症状を起こす）最小限の投与。
- 2) 必要以上に投与し続けると、レメディのもつ症状を植え付けてしまうこともある。

### モダリティー **Modality**

- 1) 悪化好転要因。
- 2) 様々な状況（時間帯、場所、天気など）での症状の変化から特定する。

- 3) その人の元来の特徴であり、レメディ内服後の変調ではない。
- 4) 特定の状況に対する敏感さのことでもある。

### **罹病性（感受性） Susceptibility**

- 1) 病原性の影響力に影響される性質。「弱点」。
- 2) ホメオパシーの目的は、病気に対する罹病性を減少させることである。

### **ループリック Rubric**

- 1) マテリアメディカにおける症状のこと。
- 2) レポートリーでは見出し語になる。
- 3) ループリックの中にはさらにサブループリック、サブサブループリックがある。

### **レポートリー Repertory**

- 1) マテリアメディカの逆引き辞書。
- 2) ループリックが集められている。
- 3) 顕著なレメディは太字でかかれ、あまり顕著でないレメディは小文字で書かれる。

### **レポートライズ Repertorise (repertorisation)**

- 1) 複数のループリックを選択し、そこに表れるレメディを登場回数順に並べて表にする作業。候補のレメディが上位になる。
- 2) レメディを特定する最も基本的で重要な方法。
- 3) 過信しすぎないこと。レメディを決めるときはマテリアメディカに戻ること。

### **レメディ Remedy**

- 1) ある物質の潜在的な治癒力を活性化したホメオパシーの薬。
- 2) 健康な人が内服すると様々な症状を呈する。
- 3) 類似した症状を持つ人が飲むと、その人の健康状態が改善する。
- 4) 類似していない症状を持つ人が飲むと、何も起きないか、プルービングが起きる。

### **ロケーション Location**

- 1) 症状が起きている部位。狭く限定していくことで個別化できる。
- 2) レポートリー：Extend to～「～の方へ広がる、移動する」を参照。